

令和8年度 後期 154 書道I

- 1 使用教科書 「書I」(教育図書) 2 使用学習書 「書道I学習書」(NHK出版) 3 使用教室 書道室
4 提出期限・面接指導等

※高校講座：NHK高校講座関連番号

No.	提出期限	学習内容	高校講座	教科書ページ	学習書ページ	授業実施日
1	10月14日	行書	7・8	36・37 40・41 90 104	44 50	9/17 9/24 10/4 10/5
2	11月18日	仮名の書	14・15	56 65 120 129	56 77	10/19 11/1 11/12 11/16
3	12月16日	漢字仮名交じりの書	19・20	70 77 132 139	80 83	11/26 11/29

5 面接指導出席時の注意

- ① 開始時刻に遅れて入室した場合、出席は認められません。
- ② 面接指導や校内でのルール、教員の指示を守れない場合、出席は認められません。
- ③ 携帯電話等の使用や私語、飲食等はできません。
- ④ 居眠りやレポート作成などの行為があった場合、出席は認められません。

6 レポートについて

- ① 教科書、プリント等をよく見て自分で考えて解いてください。他の生徒のレポートを写すことや、他人にレポートを完成させること(代筆)は厳禁です。再提出または不合格など厳しい指導があります。
- ② 期限までに提出してください。面接指導に積極的に出席し、レポート作成の参考にしましょう。
- ③ 「主体的に学習に取り組む態度」の問題はレポートの点数には含まず、別に評価します。未記入でも不備にはなりません。成績評価の一部になります。
- ④ 提出期限までに受付されたレポートで、解答が教科・科目の指示に従っていない場合や、評価が59点以下の場合には再提出になります。再提出の期限は提出期限の2週間後の19:00までです。
- ⑤ レポート提出の際、空欄がないように注意してください。空欄が3つ以上あった場合は不備となり、受付されず返却されます。
- ⑥ レポートに氏名バーコードシールを貼り、レポートのおもてうらの全体が確認できるPDFファイル(ファイル名は「登録番号」(科目番号)・回数(後期は前期との重複を避けるために回数の前に「」を付け加える))にしてTeamsで提出してください。レポートの解答の一部が確認できない場合やPDF形式でなければ不備となり、受付されず返却されます。
- ⑦ 提出期限の1週間後の19:00までは提出猶予期間になります。提出猶予期間に提出されたレポートは、不備や評価が59点以下の場合には即不合格となりますので、十分注意して提出してください。提出猶予期間に合格したレポートの評価は一律60点となります。
- ⑧ 各回のレポートが不合格となった時点で後期の単位は修得できません。以降のレポート提出、面接指導への出席は無効となります。
- ⑨ わからないところは、来校して(または電話で)直接質問してください。Teamsでの質問については即座に対応できないこともあるため、急ぐときは電話で確認してください。質問への回答は8:30~16:55に行います(通信制の休日を除く)。

7 成績評価について

前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性、の3つの観点で、レポート・定期考査・面接指導等をもとに総合的に評価します。

△科目担任からの連絡▽

- ① 面接指導の際、「教科書」「氏名バーコードシール」「墨液」を忘れたら出席を認めません。
 - ② 携帯電話は電源を切り、飲食物(ペットボトルなど)と共にきちんとカバンに入れ、机上(机の中)やポケットの中にいれたままにしない。
 - ③ やむを得ない事情を除き、面接時間中に途中退席した場合は出席となりません。
 - ④ 面接時間はレポート作成の時間ではありません。面接時間中は、担当者の指示を聞いて取り組んでください。
 - ⑤ レポートには実技課題があります。PDFデータにはレポート表裏+作品の写真で一つのデータにしてください。
 - ⑥ レポートに空欄が3つ以上あった場合や、記述内容が不十分な場合も、不備として返却されます。
 - ★各レポートには、観点3「主体的に学習に取り組む態度」の評価問題があります。↑観点別評価の対象ですので、積極的に取り組みましょう。
 - ★主体的に学習に取り組む態度の問題は、レポートごとに採点します。
 - ⑦ 必要面接時間は4時間ですが、理解を深めるため各レポートに1時間の出席プラスわからないレポート時に1時間の出席を心掛けましょう。
- ※前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性の3つの観点から、レポート・定期考査・面接指導などを総合的に評価します。(1)と(2)は、定期考査で分野別に配点採点します。(3)は、書道の場合、「レポートの全体的評価:レポート中の主体的に学習に取り組む態度の評価問題:面接指導」=3:2:5として採点します。最終的に、(1)(2)(3)の点数を合算して「評点を算出します。

令和8年度 後期 155 書道Ⅱ(1)

- 1 使用教科書 「書Ⅱ」(教育図書)
- 2 使用教室 書道室
- 3 提出期限・面接指導等

No.	提出期限	学習内容	教科書ページ	授業実施日
1	10月14日	楷書 始平公造像記	54 61	9/13 10/4 10/5
2	11月18日	仮名の書	98 106 119 120	10/22 11/8 11/16
3	12月16日	漢字仮名交じりの書	16 17 108 115	11/30

4 面接指導出席時の注意

- ① 開始時刻に遅れて入室した場合、出席は認められません。
- ② 面接指導や校内でのルール、教員の指示を守れない場合、出席は認められません。
- ③ 携帯電話等の使用や私語、飲食等はできません。
- ④ 居眠りやレポート作成などの行為があった場合、出席は認められません。

5 レポートについて

- ① 教科書、プリント等をよく見て自分で考えて解いてください。他の生徒のレポートを写すことや、他人にレポートを完成させること(代筆)は厳禁です。再提出または不合格など厳しい指導があります。
- ② 期限までに提出してください。面接指導に積極的に出席し、レポート作成の参考にしましょう。
- ③ 「主体的に学習」に取り組む態度の問題はレポートの点数には含まず、別に評価します。未記入でも不備にはなりません、成績評価の一部になります。
- ④ 提出期限までに受付されたレポートで、解答が教科科目の指示に従っていない場合や、評価が59点以下の場合は再提出になります。再提出の期限は提出期限の2週間後の19:00までです。
- ⑤ レポート提出の際、空欄がないように注意してください。空欄が3つ以上あった場合は不備となり、受付されず返却されます。
- ⑥ レポートに氏名バーコードシールを貼り、レポートのおもてうらの全体が確認できるPDFファイル(ファイル名は「登録番号」・科目番号)・回数(後期は前期との重複を避けるために回数の前に「」を付け加える)にしてTeamsで提出してください。レポートの解答の一部が確認できない場合やPDF形式でなければ不備となり、受付されず返却されます。
- ⑦ 提出期限の1週間後の19:00までは提出猶予期間になります。提出猶予期間に提出されたレポートは、不備や評価が59点以下の場合は即不合格となりますので、十分注意して提出してください。提出猶予期間に合格したレポートの評価は一律60点となります。
- ⑧ 各回のレポートが不合格となった時点で後期の単位は修得できません。以降のレポート提出、面接指導への出席は無効となります。
- ⑨ わからないところは、来校して(または電話で)直接質問してください。Teamsでの質問については即座に対応できないこともあるため、急ぐときは電話で確認してください。質問への回答は8:30~16:55に行います(通信制の休日を除く)。

6 成績評価について

前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性、の3つの観点で、レポート・定期考査・面接指導等をもとに総合的に評価します。

＜科目担任からの連絡＞

- ① 面接指導の際、「教科書」、「氏名バーコードシール」、「墨液」を忘れたら出席を認めません。
 - ② 携帯電話は電源を切り、飲食物(ペットボトルなど)と共にきちんとカバンに入れ、机上(机の中)やポケットの中にいれたままにしない。
 - ③ やむを得ない事情を除き、面接時間中に途中退席した場合は出席となりません。
 - ④ 面接時間は、レポート作成の時間ではありません。面接時間中は、担当者の指示を聞いて取り組んでください。
 - ⑤ レポートには実技課題があります。PDFデータにはレポート表裏+作品の写真で1つのデータにしてください。
 - ⑥ レポートに空欄が3つ以上あった場合や、記述内容が不十分な場合も、不備として返却されます。
 - ★ 各レポートには、観点3「主体的に学習」に取り組む態度」の評価問題があります。↑観点別評価の対象ですので、積極的に取り組みましょう。
 - ★ 「主体的に学習」に取り組む態度」の問題は、レポートごとに採点します。
 - ⑦ 必要面接時間は4時間ですが、理解を深めるため各レポートに1時間の出席プラスわからないレポート時に1時間の出席を心掛けましょう。
- ※ 前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性の3つの観点から、レポート・定期考査・面接指導などを総合的に評価します。(1)と(2)は、定期考査で分野別に配点採点します。(3)は、書道の場合、レポートの全体的評価・レポート中の主体的に学習に取り組む態度の評価問題・面接指導「3:2:5」として採点します。最終的に(1)(2)(3)の点数を合算して「評点」を算出します。

令和8年度 後期 156 書道Ⅱ(2)

- 1 使用教科書 「書Ⅱ」(教育図書)
- 2 使用教室 書道室
- 3 提出期限・面接指導等

No.	提出期限	学習内容	教科書ページ	授業実施日
1	10月14日	篆書 甲骨文	4 5 26 33 90 91	9/17 9/24 10/4
2	11月18日	隷書 木簡	6 7 34 45	10/19 11/1 11/8
3	12月16日	漢字仮名交じりの書	108 116	11/29 11/30

4 面接指導出席時の注意

- ① 開始時刻に遅れて入室した場合、出席は認められません。
- ② 面接指導や校内でのルール、教員の指示を守れない場合、出席は認められません。
- ③ 携帯電話等の使用や私語、飲食等はできません。
- ④ 居眠りやレポート作成などの行為があった場合、出席は認められません。

5 レポートについて

- ① 教科書・プリント等をよく見て自分で考えて解いてください。他の生徒のレポートを写すことや、他人にレポートを完成させること(代筆)は厳禁です。再提出または不合格など厳しい指導があります。
- ② 期限までに提出してください。面接指導に積極的に出席し、レポート作成の参考にしましょう。
- ③ 「主体的に学習に取り組む態度」の問題はレポートの点数には含まず、別に評価します。未記入でも不備にはなりません。
- ④ 提出期限までに受付されたレポートで、解答が教科・科目の指示に従っていない場合や、評価が5.9点以下の場合には再提出になります。再提出の期限は提出期限の2週間後の19:00までです。
- ⑤ レポート提出の際、空欄がないように注意してください。空欄が3つ以上あった場合は不備となり、受付されず返却されます。
- ⑥ レポートに氏名・バーコードシールを貼り、レポートのおもてうらの全体が確認できるPDFファイル(ファイル名は「登録番号-156-回数(後期は前期との重複を避けるために回数の前2)を付け加える」))にしてTeamsで提出してください。レポートの解答の一部が確認できない場合やPDF形式でなければ不備となり、受付されず返却されます。
- ⑦ 提出期限の1週間後の19:00までは提出猶予期間になります。提出猶予期間に提出されたレポートは、不備や評価が5.9点以下の場合には即不合格となりますので、十分注意して提出してください。提出猶予期間に合格したレポートの評価は一律6.0点となります。
- ⑧ 各回のレポートが不合格となった時点で後期の単位は修得できません。以降のレポート提出、面接指導への出席は無効となります。
- ⑨ わからないところは、来校して(または電話で)直接質問してください。Teamsでの質問については即座に対応できないこともあるため、急ぐときは電話で確認してください。質問への回答は8:30~16:55に行います(通信制の休日を除く)。

6 成績評価について

- 前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性、の3つの観点で、レポート・定期考査・面接指導等をもとに総合的に評価します。

＜科目担任からの連絡＞

- ① 面接指導の際、「教科書」、「氏名バーコードシール」、「墨液」を忘れたら出席を認めません。
 - ② 携帯電話は電源を切り、飲食物(ペットボトルなど)と共にきちんとカバンに入れ、机上(机の中)やポケットの中にいれたままにしない。
 - ③ やむを得ない事情を除き、面接時間中に途中退席した場合は出席となりません。
 - ④ 面接時間は、レポート作成の時間ではありません。面接時間中は、担当者の指示を聞いて取り組んでください。
 - ⑤ レポートには実技課題があります。PDFデータには「レポート表裏+作品の写真」で1つのデータにしてください。
 - ⑥ レポートに空欄が3つ以上あった場合や、記述内容が不十分な場合も、不備として返却されます。
 - ⑦ 写真を撮った作品は、書道室にあるファイルに入れて、学校の作品提出BOXに提出です。作品提出がない場合はレポート受付不可となります。
- ★各レポートには、「観点3」(主体的に学習に取り組む態度)の評価問題があります。↑観点別評価の対象ですので、積極的に取り組みましょう。
- ★主体的に学習に取り組む態度の問題は、レポートごとに採点します。
- ⑦ 必要面接時間は4時間ですが、理解を深めるため各レポートに1時間の出席プラスわからないレポート時に1時間の出席を心掛けましょう。
- ※前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性の3つの観点から、レポート・定期考査・面接指導などを総合的に評価します。(1)(2)は、定期考査で分野別に配点・採点します。(3)は、書道の場合、「レポートの全体的評価:レポート中の主体的に学習に取り組む態度の評価問題、面接指導」3:2:5として採点します。最終的に、(1)(2)(3)の点数を合算して「評点を算出します。

NHKテレビ 高校講座 書道 I

2026 年度 年間放送計画表

Eテレ 金曜日・隔週放送 午前 11:10～11:30

※ この番組は、前年度の再放送です。
※ 放送時刻は緊急番組や特別番組などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/24	書写から書道へ	●書写と書道の違い ●書の鑑賞 ●文房四宝（筆）
5/ 8	線に無限の可能性 ～筆と墨～	●筆使いと線質 ●墨の表現 ●文房四宝（墨）
22	臨書に挑戦 ～漢字の書体の変遷と楷書～	●臨書とは ●歐陽詢と虞世南 ●文房四宝（硯）
6/ 5	くらべて発見！書の個性 ～書風の比較～	●褚遂良の書 ●顔真卿の書 ●文房四宝（紙）
19	石に刻まれた書 ～北魏の楷書～	●方筆と円筆 ●北魏の楷書 ●拓本のとり方
7/ 3	写経に挑戦 ～小筆であじわう小楷の世界～	●写経とは ●般若心経 ●文化と書
17	書聖・王羲之の世界 ～行書のリズム～	●行書の特徴 ●王羲之とは ●「蘭亭序」の鑑賞
31	空海と日本の書の広がり ～中国と日本の行書～	●「風信帖」の鑑賞 ●「争坐位文帖」の鑑賞 ●三筆から三跡へ
夏期講座 8月3日(月)～8月28日(金) 高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。		
9/11	学んだ古典を使ってみたい！ ～古典に基づく創作～	●撰題と草稿 ●作品にあう書体と書風 ●紙面構成とまとめ方
25	パスポートの不思議なあの字は？ ～書体のルーツ 篆書～	●篆書の特徴 ●書の歴史（甲骨文字～楷書） ●「泰山刻石」の鑑賞
10/ 9	波磔の美 ～探してみよう 隸書～	●隸書の特徴 ●「木簡」の鑑賞 ●「曹全碑」の鑑賞
23	躍動する筆 ～草書～	●草書の特徴 ●「真草千字文」の鑑賞 ●「醒酒帖」「自叙帖」の鑑賞
11/ 6	書の美や風趣を味わおう ～漢字の書～	●言葉・詩文の選定 ●書体・書風・紙面構成 ●作品の鑑賞
20	ひらがなの誕生 ～筆使いといろは歌～	●仮名の成立 ●仮名の用具 ●いろは歌
12/ 4	わかるとたのしい美の秘訣 ～変体仮名、連綿～	●変体仮名 ●連綿 ●「高野切」の鑑賞
18	線と空間のハーモニー ～平安の仮名～	●「蓬萊切」の鑑賞 ●平安の料紙 ●散らし書き
冬期講座 12月28日(月)～1月8日(金) 高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。 ※ 12月31日～1月3日は休止です。		

※ 「タイトル／学習のポイント」は、制作の都合により変更になる場合があります。

1/15	生活に広げる	17 身近な人に伝えよう ～生活に生かす書～	●はがきを書く ●履歴書を書く ●身近な書探訪
29	篆刻・刻字	18 オリジナル印を作ってみよう ～篆刻～	●印の歴史と篆刻 ●刻印の表現 ●落款と用印法
2/12	漢字・仮名の書	19 手書きのめくもり ～漢字と仮名の調和～	●漢字と仮名の調和 ●用具による表現の違い ●生活に生かせる書
26	創作	20 自身の書を創造する ～創作～	●書業と書の調和 ●書の構成 ●自身の表現
春期講座 3月1日(月)～4月2日(金) 高校講座全体から選んだ復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて放送します。 (放送予定)			